

# たけた 市議会 だより

NO. 58

令和2年8月1日発行



豊後岡城真景

明治元(1868)年に撮影したとされる岡城のモノクロ写真を、写真提供者である衛藤克樹氏が他の城の資料などを参考に色付けし、カラー化したものです。

写真提供者

衛藤 克樹 1977年生まれ 竹田市玉来で写真店経営

## Profile

1999年 東京総合写真専門学校卒  
Studio23を経て、写真家福島典明氏に師事  
2007年 広告・雑誌を中心にPhotographerとして活躍

- 一般質問 ..... 2~7
- 予算特別委員会 ..... 7
- 第2回定例会等の議決結果 ..... 8~9

一般質問

## 市政を問う



令和2年第2回定例会は、6月4日から6月26日まで23日間の日程で開かれました。6月12日・15日・16日、9人の議員が一般質問を行いましたので、その内容を要約してお知らせします。なお、原稿は質問議員本人が執筆しています。

### 新型コロナウイルス感染症による 経済的影響について



佐藤 美樹

**問** コロナ禍による失業や収入減に関する相談はあるか。

**商工観光課長** 観光関連施設の雇い止めに伴い、ハローワークに雇用保険喪失の相談があった。住宅確保給付金と生活福祉資金貸付金の申請件数は、昨年の2倍を超えている。納税猶予等の相談も増加している。

**問** 事業者に対する経営支援の取組は。

**商工観光課長** 市の独自施策で、事業所の家賃や電気料の補助をしている。商工会議所及び商工会は、新型コロナウイルスに関する経営相談窓口を開設し、対応している。

**問** 飲食業、小売業の支援をどう行うのか。

**商工観光課長** 「竹田おうちでPR Oごはん」というホームページを立ち上げ、飲食店のテイクアウト事業を援助している。飲食業や宿泊業

の支援を目的とした「たけた未来券」は、前売り券とプレミアム商品券を一体化した事業。市外の方もインターネットを利用して購入も可能。

**問** 国策の持続化給付金は売上減少率50%以上の事業者が対象であり、条件が厳しい。市単独で条件を拡大した持続化給付金制度を検討しているか。

**商工観光課長** 一定額の持続化給付金よりも、売上が減少した事業所の電気代や家賃を補助する小規模事業者経営維持支援補助制度で対応できると考える。

**問** 畜産業にどのような影響が及んでいるか。

**畜産振興室長** 子牛価格については、5月市場の平均価格は644,944円で、1月に比べ79,807円下がった。肉用牛肥育でも価格が下がっている。

**問** 農産物の売価、出荷量の現状はどうか。また、外国人技能実習生の雇用に影響はあるか。

**農政課長** 野菜は、ほとんどの品目で価格も出荷量も安定している。花き栽培や林業においてコロナの影響が出ている。外国人技能実習生の雇

用について、渡航制限により実習生が日本に入国できないケースがある。人手確保対策を早急に検討する必要がある。



吉竹 悟

### 新型コロナウイルス感染症について

**問** 新型コロナウイルス感染症により影響を受けている業種を問う。

**商工観光課長** セーフティネット保証認定書について、5月末時点の申請数は101件、業種別では飲食業22件、宿泊・観光業が27件、製造・小売業が31件、建設・交通・医療業が21件で、業種別の件数としては小規模事業者の多い製造・小売業への影響が大きい。2月から6月までの損失額予想では、飲食業が2億6,500万円、宿泊・観光業が4億6,000万円、製造・小売業が8億6,200万円、建設・交通・医療業が22億1,000万円となっている。統計的な処理を行った数値であるが、最も損害額の大きい業種は建設・交

通・医療業である。

**農政課長** 農業分野で影響が大きかったのは、需要が減少し価格が低下した花きで、特に出荷が最盛期となったアルストロメリアである。また、木材需要が低迷することで価格が下落した林業への影響も大きかった。

**問** 林業事業者・花き生産者への今後のサポートを問う。

**農政課長** 林業事業者の負担軽減策や木材の利用拡大策を、国・県の補助金・交付金等を活用して支援を行う。今国会の第2次補正予算は、施設栽培の花き生産者を対象にするものなので、内容を説明し、国の交付金を活用していく。また、今後の花き生産に係る人手が必要となれば農業サポーター活用事業を推進し、サポーターを雇用する場合の賃金、交通費、宿泊費、保険料の一部を農業者に対して助成する。雇いやすく、農業に従事しやすい環境づくりを支援すること、交流人口を増やし、将来の定住や就農につながるよう人材確保の支援を行う。今後さらに、現在審議中の国の第2次補正予算案の地方創生臨時交付金の第2弾や他

の交付金の活用も検討し、財源を確保しながら竹田市として独自で迅速な対応をしていく。  
このほかに、竹田市における「食料品アクセス問題」について質問した。



阿部 雅彦

### 新型コロナウイルス感染症対策における学校教育の在り方について

**問** 感染症予防対策の取組状況は。

**学校教育課長** 各学校に手指用消毒液、液体せっけん及び机やドアノブ等の消毒に使用する消毒液の配布や児童生徒用の洗濯可能なマスクの配布をはじめ、教室環境等の安全・衛生面には十分配慮している。

**問** 授業時間数の確保と学校行事にどのように取り組むのか。

**学校教育課長** 夏休みの短縮だけでなく、行事の見直しや削減を行い、テンポのよい授業展開と、心の豊かさや感性の育成のための学校行事にも力を入れたい。

**問** 9月入学制度について、竹田市はどのように考えているのか。

**市長** 教育現場はもちろん、社会の仕組み全体に大きく関わるため、コロナ禍を引き金に議論すべきではないと考える。

**問** オンライン学習にも対応できるギガスクールネットワークの今後の取組は。

**教育総務課長** ギガスクール構想の中で整備する小中学生一人1台のタブレット端末の活用に向けて計画を進めている。

※「ギガスクール構想」…義務教育を受ける児童生徒のために、一人1台の学習者用端末と高速ネットワーク環境を一体的に整備するもの。

**新型コロナウイルス感染症対策における経済活性化の取組について**

**問** ささらなる活性化策が必要ではないか。

**商工観光課長** 商品券事業やキャッシュレス化、ポイント交換について、今後の施策として考えたい。

**副市長** 全国あきんどサミット竹田大会の再チャレンジを応援したい。今後の経済対策を経済界の皆さんと協議していきたい。

**問** 市内経済団体も一つの組織として、事業を推進すべきではないか。  
**商工観光課長** 今回初めて、竹田市商工観光団体連絡協議会が発足したが、竹田市の経済を再生し、向上させていく組織として確立できるように支援していきたい。



佐藤 市蔵

**新型コロナウイルス感染症対策について**

**問** あらゆる災害に必要な備蓄品の種類と数を問う。

**総務課長** 食料ではアルファ米5, 100食、飲料水3, 5000ℓ等。衛生用品ではオムツ3, 000枚、マスク24, 000枚、防護服セット4, 800枚、消毒液200ℓ等。その他に毛布700枚、仮設トイレ50個、ポリタンク200個、土のう袋3, 000枚、チェンソー、発電機、投光器等を備蓄品として保有。

**問** 国からの国民一人10万円の特別定額給付金の申請受付数と給付率を

問う。

**総務課長** 6月12日現在で、オンライン148件、郵送7, 136件、窓口2, 635件で受付率は97.7%。給付率は6月15日までで97%。

**問** 農業、商工業の損失額は。

**農政課長** 花き、畜産、木材が大きく下落し、数千万円の被害を予測している。

**商工観光課長** 商工会議所と商工会

が各事業所にアンケート調査をした結果、昨年同期に対して2月から7月までの予想損失額が約10億円となった。ただし、回答率が2割程度であったことを加味すると実際にはその数倍と推測される。

**問** 農家支援策は考えているか。

**農政課長** 国の第2次補正予算に基づき、県やJAと連携し、国・県の交付金等を活用したい。

**問** 市独自の小中学校の授業の遅れに関する施策は。

**学校教育課長** 他市では分散登校だが、本市は少人数クラスのため、一斉登校ができる。第2波が来ても、家庭でできるeライブラリーを活用する。

**公共施設の利活用について**

**問** 久住高原荘は平成26年からの赤字が1億円。荻の里温泉は平成28年から赤字で今定例会に4, 900万円を補助する議案が提案されている。花水月は直営だが、燃料費だけでも10年間で2億5, 000万円を一般会計で負担している。今後について問う。

**市長** 経営の悪化は、熊本・大分地震によって国道57号線、JR豊肥

線が途切れたことが大きく、これにコロナ禍が続いた。経営改善策を講じたうえ、今後の方策を考えたい。

**副市長** 久住高原荘、荻の里温泉と

も20年前に地域の憩いの場として建設したが、身の丈に合った経営策を考えたい。

**商工観光課長** 花水月は改修時期にきているが、再ボーリングも視野に入れている。

※6月18日に、荻町まちおこし有限会社に関する「補助金4, 900万円」を「出資金3, 300万円」とする補正予算案の訂正が執行部により行われた。

そのほかに、直入総合運動公園の指定管理計画等についても質問した。



首藤健二郎

**新型コロナウイルス感染症対策について**

**問** 今後に備えて、医師会と連携して発熱外来を設置してはどうか。

**保険健康課長** 豊肥医療圏の医療体制の整備の一環として、圏域の医師会・医療機関で協議している。

**問** 医療用防護服の備蓄は。

**保険健康課長** 第2弾の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金での対応を考えている。

**問** 医療現場の今後の取組は。

**保険健康課長** 医療資材の備蓄・提供に努めるとともに、関係機関と情報共有や連携に努める。

**文化事業について**

**問** 「荒城の月短歌大会」は、竹田市出身で第71回読売文学賞を受賞された川野里子さんが主宰し、年々全国からの応募者も増え、第8回には6千首を超える応募があり、短歌を通じた人の輪で、竹田ファンの広が

りも形成されつつあったと考える。  
なぜ終了するのか。

**企画情報課長** 庁内の行財政改革での見直しの中で、第10回を節目に見直すこととした。

**問** 終了を決定する基準は。

**企画情報課長** いずれかのタイムイン  
グで見直しすることは、前から考  
えていた。

**問** 課内ではどんな議論があったのか。  
**企画情報課長** 節目を10回目と考  
えていたので、そういう議論をした。

**問** 後援をいただいた角川財団には、  
どのような説明をしたのか。  
**企画情報課長** 市長の礼状と終了の  
文書を作成した。

**問** 川野さんは、当初「財政負担に  
ならない、持続可能な文化事業を作  
ろう」と市長の気持ちを伺ったと聞  
く。事実か。

**市長** そのような具体的な話ではな  
いが、過去の歴史を今に活かす作  
業をしている。

**問** 今後の文化事業をいかに進める  
考えか。

**市長** 短歌といえば、直入の中学校  
で恋愛をテーマに学びを始めた。こ  
れは川野先生の種まきだったと思う。

そういう視点でこれから先も様々な  
文化活動を提案していきたい。



### 新型コロナウイルス感染症の 影響下における農業について

**問** 野菜・畜産の各農家におけるコ  
ロナ禍をどう把握しているか。

**農政課長** 野菜は、外食向け西洋野  
菜を除いて価格・出荷量が安定して  
いると判断している。なお、花き部  
門の落ち込みが大である。卒業・入  
学や祝い事の時期と重なったためと  
考える。畜産に関しては、1月と比  
較して5月で約8万円の値下がり。  
平均約64万円で推移している。

**問** 畜産農家への飼料代等の支援を  
考えていないか。

**農政課長** 過去に口蹄疫対応で1頭  
当たり2袋配布の経緯があるが、現  
在は子牛出荷も計画的に行われてい  
るので、飼料等の配布は計画してい  
ない。国の第2次補正予算案に支援  
策があるので、農家支援を図りたい。

### 荻の里温泉について

**問** 経営危機打開のためパート職員  
の大量解雇に際し、会社はどのよう  
な対応を取ったと説明を受けているか。  
**荻支所長** 失業等に係る給付金受給  
の説明を行なったと聞いている。

**問** 今後の運営の方策と、6月補正  
の4,900万円の使途は。

**荻支所長** 危機打開の方策として、  
経費削減を講じ、小さな経費のもと  
で、繁忙期には解雇者を優先雇用し  
て営業する方針と聞いている。補正  
の使途については、借入金返済と設  
備管理費である。

※6月18日に、「補助金4,900万円を「出  
資金3,300万円」とする補正予算案の訂  
正が執行部により行われた。

### コロナ禍における学校給食について

**問** 休業中の食材キャンセルと給食  
費無償化について対応を問う。

**給食調理場長** 食材のキャンセル料  
として、市内外業者に約22万4,0  
00円を支払った。給食費無償化に  
ついては、賄材料費すべてに一般財  
源を充てることは市民の理解が得ら  
れるか疑問である。

**教育理事** コロナ禍により収入が  
減った家庭においては、給食費を免  
除したい。

### 国保条例改正の市民説明について

**問** 5月の臨時会で承認された国保  
条例改正について、市民にどう説  
明するのか。

**税務課長** コロナ対策としての条例  
改正（減免など）であり、広報誌や  
告知放送などで広く説明したい。



### 都野小学校用地の賃貸借契約に 関する事務について

**問** 教育委員会の議事録では国と県  
に法令を確認したとあったが、その  
内容を問う。

**教育総務課長** 行政財産を貸し付け  
る場合、当該地における補助金適化  
法について問題はないか確認を行っ  
た。

**問** 面積2,046㎡、坪数では6  
20坪で、年間約54万円を1/2に

減額した約27万円で貸している。1か月では22,500円となり、かなり安価と考える。近傍類似の賃貸実例に比準した賃料を調査したか。

**教育総務課長** 貸付料の算定については、竹田市公有財産規則により、近傍類似の賃貸実例がないので、今回は税務課の固定資産評価額をもとに算定した。同地区には、過去に学校用地の賃貸実例はないと確認済みである。

**問** 学校用地の賃貸実例があるわけがない。このように近傍類似の賃貸実例とは民間の取引の実例のことを指し、通常は学校用地を貸すことはないのだから、解釈が違っているのではないかと。民間の土地取引の比準価格は調査していないことが分かった。

**竹田市土地及び建物貸付料算定基準にある当該土地に対する精通者の意見の存否は。**

**教育総務課長** この案件においては、当該土地または近傍類似の土地の固定資産課税台帳に登録された価格によって算定された。

**問** 要するに第三者の意見を調査することはなく、役所の中だけで決めたことが分かった。

条例では一般的に取り扱いが難しいものを定めるとし、それにより難しいものは個別に議決を求めるという解釈がある。620坪を月額22,500円で貸すのは安価過ぎないか。この金額が一般的と言えるかどうか疑問に思う。

賃貸料が著しく安価であるときは、地方自治法第237条第2項の議決を要するのではないか。  
**財政課長** 条例があるので、議決は要しないと考える。



**新型コロナウイルス感染症対策について**

**問** 今後想定される事態と対策を聞

**商工観光課長** 国や県の動向を見ながら、その変化に対応できるように体制を整えていく。

**学校教育課長** 児童・生徒には心のケア、生活指導、学習指導を行っている。臨時休校を想定して、教科書

の活用やオンライン学習等の学び方を指導している。

**荻町まちおこし有会社について**

**問** 債務補填は補助事業の対象になるのか。また、財務諸表をもとに今後の見通しを併せて聞く。

**副市長** 補助事業にせざるを得ない。  
**荻支所長** 損益計算書では、令和元年度は954万円の赤字。貸借対照表では繰越剰余金がマイナス約5,400万円。

**副市長** 令和2年度は、7,700万円の売り上げ見込みである。補助金があった上で経営ができる状況である。

**問** 長期借入金も合わせて返済する理由は。

**副市長** 先を見通せない状況で、短期借入金に合わせ、長期借入金も、この際返済する計画である。

**問** 4,900万円の補助金は、税金の課税対象にならないか。マイナスの予算建てなのか。

**荻支所長** 損金が発生するため、税金は発生しないと見込んでいる。

**副市長** 今年度の収支見込みは、マイナスでいかざるを得ないと想定し

ている。

**問** 補助金の支出は、公益性というよりも金融機関の持つ不良債権の処理ではないか。

**市長** 市民のための、公益性を保とうとしてやってきた施設であることは、理解していただきたい。

**問** 施設存続のための方法は、ほかに考えられなかったか。

**副市長** 荻町まちおこし有会社のほかにNPO法人等による指定管理も検討した。温泉部分の直営や飲食部門のテナント制などが考えられる。

※6月18日に、「補助金4,900万円」を「出資金3,300万円」とする補正予算案の訂正が執行部により行われた。



**荻の里温泉の経営について**

**問** 指定管理者には年度ごとの実績報告義務がある。負債状況は長期にわたっているが、どのような指導をしてきたのか。

**荻支所長** 平成24年からは経営状況

を監督するため、副市長が取締役に就任した。年3回の取締役会にて状況を検証、指導してきた。

**問 指定管理者の負債を市が負担しなければならないのか。**

**荻支所長** 荻地域における施設の重要性と大きな公益性により、市として補助金による負債の整理を行い、経営支援をする必要がある。

**問 繰越利益剰余金がマイナス5,400万円で、短期、長期借入金合わせて3,500万円が借りられたのか。市が債務保証もしくは損失補償をしたのではないか。**

**副市長** 金融機関に債務保証はできないと伝えた。

**問 指定管理者の要望額を100%満たすことは、市に全責任があると考えられるか。**

**荻支所長** 指定管理者は、経営責任を果たすべく懸命な努力と奮闘により経営を行っている。施設の重要性和公益上の大きな目的があり、市には設置責任があると捉える。

**問 今回の経営危機はコロナウイルス感染症がもたらしたものとしているが、市内の同業他社と比較して助成額に差がありすぎ、不公平感があるかどうか。**

るかどうか。

**荻支所長** 一般の経営危機は、高齢化などの社会情勢の変化による利用客の減少が続く中で積み重なってきたもの。施設の存続の意義は公益性によるものなので、市からの補助支援措置は必要不可欠であると考ええる。

**問 指定管理者の令和2年度予算書案では、2,000万円以上の赤字が計上されている。補助金4,900万円で負債をすべて精算しようとしているが、令和2年度の決算次第では所得税が発生することもあり得る金額である。この補正予算案を取り下げるべきではないか。執行部として再度検討を加えて再提案すべきではないか。**

**市長** 関係者との協議を重ねて結論を出したので、この予算額でお願いしたい。

※6月18日に、「補助金4,900万円」を「出資金3,300万円」とする補正予算案の訂正が執行部により行われた。



**可決**

# 第2回定例会 令和2年度 一般会計補正予算 8,138万1千円増額 (総額：230億6,938万円)

令和2年第2回定例会・予算特別委員会が6月18日・26日の両日開催され、付託された一般会計予算を慎重審査した結果、賛成多数で可決されました。(令和2年度竹田市一般会計補正予算(第5号)を含む。)

## 【補正予算の概要】

### 【歳出】

◆総務費	
電算機器等購入費	1,782万円
◆民生費	
放課後児童健全育成事業委託料	780万円
ひとり親世帯臨時特別給付金事業	1,768万4千円
◆衛生費	
清掃センター施設備品購入費	203万5千円
◆農林水産業費	
食品企業連携産地拡大推進事業補助金	426万円
農産物販売・ブランド確立事業	1,500万円
◆商工費	
荻町まちおこし有限会社出資金	3,300万円

◆土木費	
道路維持補修工事請負費	3,300万円
◆教育費	
小学校及び中学校における情報通信ネットワーク環境整備工事設計業務委託料	674万6千円
■人件費	
職員の給与カット等	△9,627万4千円

### 【歳入】

分担金	129万円
国庫支出金	2,646万8千円
県支出金	1,537万7千円
寄附金	100万円
諸収入	923万7千円
市債	3,700万円
繰入金	△899万1千円

# 令和2年 第2回定例会

令和2年6月4日～26日  
議案等の議決結果

議  
決  
結  
果

条 例 案		
議案番号	件 名	結 果
報告第 12 号	専決処分事項「竹田市国民健康保険税条例の一部改正」について	承 認
報告第 13 号	専決処分事項「竹田市介護保険条例の一部改正」について	承 認
議案第 86 号	竹田市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	可 決
予 算 案		
議案番号	件 名	結 果
議案第 61 号	令和2年度竹田市一般会計補正予算(第4号)について	可 決
議案第 62 号	令和2年度竹田市立こども診療所特別会計補正予算(第1号)について	可 決
議案第 63 号	令和2年度竹田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	可 決
議案第 64 号	令和2年度竹田市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)について	可 決
議案第 65 号	令和2年度竹田市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について	可 決
議案第 66 号	令和2年度竹田市浄化槽整備推進事業特別会計補正予算(第1号)について	可 決
議案第 67 号	令和2年度竹田市水道事業会計補正予算(第1号)について	可 決
議案第 88 号	令和2年度竹田市一般会計補正予算(第5号)について	可 決
一 般 案		
議案番号	件 名	結 果
議案第 68 号	竹田市固定資産評価員の選任について	同 意
議案第 69 号 } 議案第 71 号	竹田市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同 意
議案第 72 号 } 議案第 84 号	竹田市農業委員会委員の任命について	同 意
議案第 85 号	竹田市教育委員会委員の任命について	同 意
議案第 87 号	他の普通地方公共団体の公の施設を竹田市の住民の利用に供させることに関する協議について	可 決
議案第 89 号	動産の買入れについて	可 決
請 願 ・ 意 見 書 案		
議案番号	件 名	結 果
請願第 1 号	義務教育費国庫負担率2分の1復元に関する意見書の提出を求める請願	採 択
意見書第 1 号	義務教育費国庫負担率2分の1復元に関する意見書	可 決

# 令和2年 第1回臨時会

令和2年5月15日  
議案等の議決結果

議決結果

条 例 案		
議案番号	件 名	結 果
報告第2号	専決処分事項「竹田市税条例等の一部改正」について	承認
報告第3号	専決処分事項「竹田市都市計画税条例の一部改正」について	承認
報告第4号	専決処分事項「竹田市税特別措置条例の一部改正」について	承認
報告第5号	専決処分事項「竹田市国民健康保険税条例の一部改正」について	承認
報告第6号	専決処分事項「竹田市介護保険条例の一部改正」について	承認
報告第7号	専決処分事項「竹田市国民健康保険条例の一部改正」について	承認
報告第11号	専決処分事項「竹田市後期高齢者医療に関する条例の一部改正」について	承認
議案第59号	竹田市税条例の一部改正について	可決
議案第60号	竹田市都市計画税条例の一部改正について	可決
予 算 案		
議案番号	件 名	結 果
報告第8号	専決処分事項「令和2年度竹田市一般会計補正予算(第1号)」について	承認
報告第9号	専決処分事項「令和2年度竹田市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)」について	承認
報告第10号	専決処分事項「令和2年度竹田市一般会計補正予算(第2号)」について	承認
議案第58号	令和2年度竹田市一般会計補正予算(第3号)について	可決

## ■第2回定例会 賛否一覧表

※賛成・反対の双方があった場合のみ表示しています。

議員名(議席番号順)		首藤健二郎	佐藤市蔵	上島弘二	佐藤美樹	鷲司英彰	山村英治	阿部雅彦	渡辺克己	井英昭	徳永信二	日小田秀之	坂梨宏之進	加藤正義	吉竹悟	本田忠	佐田啓二	審議結果
		議案番号・件名																
議案第61号に関する修正案				○		○			○	○						○	—	否決
議案第61号	令和2年度竹田市一般会計補正予算(第4号)について	○	○		○		○	○			○	○	○	○	○		—	可決

表の見方…○：賛成、—：除斥、欠席などにより表決に加わっていない。※議長は表決に参加しないため、表決結果は「—」。



左から  
目小田秀之 議員    佐田 啓三 議員    徳永信三 議員

## 全国市議会 議長会表彰

去る5月27日に第96回全国市議会議長会定期総会が書面議決の方法により開催され、佐田啓三議員、日小田秀之議員、徳永信三議員が市議会議員として15年間にわたり、市政の振興に貢献した功績により表彰されました。

## 竹田市議会の 新型コロナウイルス感染症対策



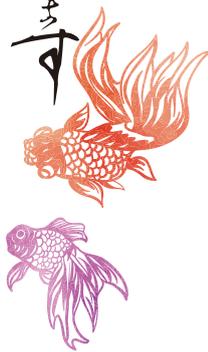
竹田市議会では新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年第2回定例会の開催に際して様々な対策に取り組みましたので、その内容をお知らせします。

まず、感染者がいた場合の感染リスクを減らすため、本会議及び各常任委員会における執行部側の会議出席者数を通常の半数程度に減らしました。また、議場等における会議中の換気の実施や、会議出席者のマスク着用、手指消毒の徹底を行い、傍聴に来られた市民の皆さんにも、傍聴席におけるマスクの着用をお願いしました。

新型コロナウイルス感染症が一日も早く終息し、平穏な生活を取り戻せるよう、今後も感染拡大防止対策へのご理解、ご協力をお願いします。

暑中お見舞い

申上げます



公職選挙法の趣旨に基づき、暑中見舞いなどの挨拶状を廃止させていただきます。

また、本年度初盆を迎えられるご親族へのお供物等につきましても失礼させていただきます。

新仏のご冥福をお祈りいたします。

竹田市議会



待望のプロ野球が開幕した。笛や太鼓、応援の大合唱、時々画面に映る球場全体の熱気も、テレビ観戦の楽しみの一つであった。今年は何か物足りない。ファンにしてみれば少し寂しいような気もする。そうした賑やかな応援がない分、今までと違う楽しみを見つけることができた。キャッチャーが受けるボールの音、打球音、こうした「音」はこれまで気にしていなかった。無観客試合だからわかるプロ野球の楽しみ、まだまだたくさんあるに違いない。

編集委員 鷺司 英彰